

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		平成17年度	
総合計画	大項目	基本目標	03 地域文化と人が輝くまちづくり
	中項目	基本施策	01 未来を支える人材を育むまちづくり
	小項目	施策	01 幼稚園
事務事業名		06 幼保連携事業	
		根拠法令・例規等	
		問 担当課(室)	学校教育課
		合 職・氏名	幼稚園係長 大岩伸喜
		先 電話	64-1853
		このシート作成に要した時間	1.0 時間

事業の目的	
対 象 (誰・何に対して)	幼稚園・保育園の幼児 幼稚園・保育園の職員
目 的 (何のために)	教育・保育内容を相互に理解する。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	幼保の連携事業を実施することで、幼児教育・保育内容の共通理解を図る。

事業の実績				
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度	
	幼保連携活動支援事業	幼稚園と保育園が隣接する2園に幼児や教員同士の交流を実施し幼保の連携を推進する(平成21年度より全幼稚園や保育園で推進することが必要であるので、幼稚園研修事業に補助金を統合)		

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績	
決算額	直接事業費		30	30	0	
	必要人員(人件費)	千円	0.06人	558	0.03人	336
	事業費		588	366	263	
	国 県 支 出 金	千円				
	受 益 者 負 担					
	繰 入 金 債					
そ の 他 ( )						
一 般 財 源		588	366	263		
受 益 者 負 担 比 率	%	-	-	-		
結果指標名		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績	
結果指標	幼保連携活動園数	説明	幼稚園と保育園の連携を実施している園数			
	結 果 指 標 量	園	8	8	8	
	対 前 年 比	%	-	100.0%	100.0%	
	活 動 コ ス ト	円	588,000	366,000	263,000	
単 位 当 た り コ ス ト		73,500	45,750	32,875		

事業の成果					
成果指標名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
幼保交流実施園率	目標値(A)	1	1	1	1
	実績値(B)	0.89	0.89	0.89	到達目標値
	達成率(B/A)	89.00%	89.00%	89.00%	毎年
成果指標設定の考え方・式や説明					
幼保交流実施園/9園					

事務事業の評価		
市 民 ニ ー ス 市 民 の 関 与 の 必 要 性 効 率 性 の 評 価 有 効 性 の 評 価	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 <A-E> <b>A</b>
	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 <A-E> <b>B</b>
	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参加している	有効性評価 <A-E> <b>B</b>

進行年度(H22年度)の改革改善内容						
状 況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説 明	幼稚園と保育園が隣接している地域のみが対象であったが、全地域を対象として実施し、幼保の連携を図っていく。					

総合評価	
幼保連携一体型施設整備を進めている現状から、連携活動を深め教育、保育内容について共通理解し、カリキュラムの作成や具体的な運用を研究していくことが必要である。	評価区分 <A-E> <b>B</b>

平成23年度の方向性及び取組目標						
方 向 性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取 組 目 標	今後とも、幼保連携一体型施設整備を進めている現状から、連携活動を深め教育、保育内容について共通理解し、カリキュラムの作成や具体的な運用を研究し実践していく。					

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性の評価を行って下さい

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい

留意事項  
 事業の目的やその数値目標を達成するための成果指標